

# 令和5年度 事業計画

学校法人 志學館学園

# 目 次

(1) 志學館大学	P.1 ~ 7
(2) 鹿児島女子短期大学	P.8 ~ 12
(3) 志學館高等部・中等部	P.13 ~ 15
(4) 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園	P.16 ~ 17
(5) 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園	P.18 ~ 19
(6) 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園	P.20~ 21
(7) なでしこ保育園	P.22~ 23
(8) 学園本部	P.24~ 26

【基本計画取組表】

設置校名： 志学館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 DPに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 APに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2023年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
I	教育・研究活動	1	教育課程の組織的・体系的な編成と改善	①	DPを軸にした教育課程の組織的・体系的編成と継続的改善	a	2018年度から始まった現行カリキュラムの検証と改善	卒業時アンケートによるモニタリングと検証の継続			
						b	科目が担うDPの点検	志学館STDを用いた学修到達度の検証を継続し、科目が担うDPの点検につなげる			
						c	CP（特に文理横断プログラムの位置づけ）の点検と改善	現行科目から見たCPの継続的分析・点検。必要な場合、改正案の策定			
				②	高大接続による入学前学習指導・教育の整備	a	推薦系と試験系に分けた入学前学習指導の企画と実施	試験系の手続き者向け指導コンテンツの開発 推薦系の手続き者用遠隔授業制度の検証と改善			
						b	県内高校との入学前学習指導連携の拡大	連携14校との入学前学修連携の確実な継続と充実。これ以外の連携校補講の選定。高校訪問及び連携の実施			
				③	導入教育の改善	a	導入教育授業科目の改善と質の向上	「学問へのステップ」の授業内容の検証と開発。新たなテキストの作成 「総合教養講座」の授業内容の検証と改善の継続。新コンテンツの実施			
						b	FKテストの質の改善・向上	FKテストの内容と設問構造の検証と改善の継続			
				④	教養教育（共通教育科目）の検証と充実	a	全学横断・縦断型教育プログラム（文理融合型プログラム）の推進	両プログラムの教育的意義と教養科目履修の関係の学生への説明強化。両プログラムの確実な実施とメンテナンス			
						b	教理・データサイエンス・AI教育の充実	Society 5.0基礎プロの確実な実施と継続的な改善（完成には2年を要する）。認定制度への申請 共通教育科目第4群及び該当する専門教育科目の充実			
				⑤	国家資格教育の検証と改善	a	公認心理師課程の改善	心理臨床実践コース学生の資格取得モチベーションの推移分析・検証と改善 大学院進学せず実務経験により資格取得を目指す学生の把握と卒業後の指導方針の検討			
						b	研究科との接続性に配慮した学士課程教育	大学院生を主役とした専門科目入門講座開講 公認心理師国家試験出題範囲を考慮した講義・実習の充実			
						c	精神保健福祉士課程の改善	精神保健福祉士コース学生の資格取得過程の分析・検証。コースの教育・指導法案の策定			
				⑥	法学部2学科体制の整備	a	学科分属制度の整備	制度の検証と改善。過去3年の分属手順について検証を行い、必要に応じた改善を図る			
						b	法ビジネス学科のカリキュラムの魅力化	「企業データ分析」教育付加の検討、間新設及び教員配置			
				⑦	教職課程の法令に対応した整備と外部評価対応	a	教職課程の自己点検評価の実施、検証と改善	自己点検評価の計画的実施。全私教による外部評価に基づく改善			
						b	教職課程における学生のICT活用指導力強化	ICT関連新科目開設義務化に伴う施設・設備面での対応。教員配置の強化。電子教科書とタブレットの整備			
				2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	①	教育諸制度の点検と継続的改善	a	アクティブラーニングのコンセンサス醸成と推進	学修時間の確保、能動的学修の推進方策の検討と実施	
								b	適切な授業クラスサイズの管理	教室等の利用効率のモニタリング（以前行った教室利用分析の再実施）。時間割作成への活用の制度化	
								c	シラバスの継続的改善	シラバス記入内容・様式の継続的改善。特にシラバス作成手引き中の例文のアップデート（AI例示、遠隔指示部分）	
	d	TA・SA制度の点検と改善	SA配置科目の充実（海外研修経験者や留学生のSA配置等）								

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2023年度		
								具体的な目標		
I	教育・研究活動	2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	②	授業評価の実質化と活用	a	授業評価分析結果の学生、教員への敷衍法（利益を感じられる方策）の改善	授業評価項目、結果の通知・公表方法の検証。改善案の策定		
							a	成績評価基準の検証と実質化	成績評価基準の検証。各科目のシラバス到達目標の見直し	
		3	単位・卒業等認定基準の明確化と実質化	①	単位認定制度の実質化	b	単位の实質化		CAP制度の検証と必要に応じた改善	
									ボランティア活動単位認定制度の検証と改善 学修時間の確保の推進（授業外学修の推進）	
									新しい卒業認定基準が学生の履修行動に与える影響の経時的モニタリング	
		4	学修成果のモニタリングとフィードバック	①	学修成果の可視化とASPの検討と改善	a	ASPと学修達成度のモニタリング・評価システムの改善		ASPと学修達成度の分析・検証。企画案の策定。学修到達度分析を継続する	
								②	ディプロマサプリメントの改善	a
							DS必要時発行制度の敷衍と実質化			
									DS（可視化された学修成果）制度の意義や利活用方法等について、R6便覧・手引き用にR5コンテンツをアップデートする	
		5	大学院教育の整備・強化	①	大学院教育の整備	a	大学院DP、CPと教育課程の整合性・体系性の改善		主に以下の点に留意した教育課程の改善 (1)学士課程教育との接続性 (2)公認国家試験スケ変更への対応 (3)公認国家試験出題基準との整合性 (4)実習時間の適正化 (5)院DP、CPとの整合性と体系化の点検：知識（購読）と技能（実習・演習）の高次バランス化 さらに院ASP策定に向けた検討を開始	
								b	研究科単位認定基準の明確化	単位認定基準の改定と施行、検証。実習評価制度の検証と必要に応じた改善
								c	心理相談センター・発達支援センターの附属施設化を通じた大学院教育の強化	両センターの研究科附属施設化の実質化とアピールの継続 両センターでの臨床能力教育の充実。臨床能力教育の充実に向け、検査技術実技試験制度の導入、検証と改善。
				②	大学院授業料免除制度の整備	a	特待生制度の整備	（整備完了。以後目標設定なし。制度のメンテナンスはII5②aで行う）		
		6	研究活動の推進	①	公正な研究の推進	a	公正な研究実施の検証体制の構築		公正な研究推進体制の分析・検討と改善案の策定	
								b	公正な研究のための啓発・研修活動の推進	啓発・研修活動の検証と改善案の策定
				②	研究環境・支援の充実	a	学長裁量経費による研究奨励・支援		学科専門分野教科書出版援助 学会誌論文投稿費等に対する援助制度の制定	
								b	学部間研究発表会（又はアカデミックカフェ等）の制度化	研究テキスト出版に向けての検討の具体化（法学部） 新任教員の研究紹介FDの実施（FD委）
		7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	a	留学生受け入れ・交流体制の検討と継続的整備		生教育の分析・検証。改善案の策定 本学学生との交流イベントに参加を促進できる環境の整備	

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2023年度		
								具体的な目標		
I	教育・研究活動	7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	a	留学生受け入れ・交流体制の検討と継続的整備	留学生ハンドブックへのコロナ禍の状況を踏まえた内容の盛り込み		
						b	交流協定に基づく交換留学生の派遣と受入れの改善・再建	学生受け入れや派遣の制度及び報告会のあり方などの改善・再建		
						c	ホームページの多言語化	英語ページの元となる日本語原文の作成及びその翻訳		
						d	留学生及び交換留学経験者の活躍推進方法の検証と改善	留学生及び交換留学経験者のSA採用		
						[KPI]		①	科研申請率	①50%
II	学生支援・キャリア形成支援	1	適応支援の継続的改善	①	障がいのある学生への支援体制の検証と改善	a	合理的配慮に関する障がい学生支援体制のさらなる改善	合理的配慮制度のモニタリングと必要に応じた改善		
						b	学生サポート制度の改善（積極的活用の推進）	学生サポーター制度のモニタリングと必要に応じた改善 ピアグループ（ランチグループ）の実施組織化		
						c	学生を孤立させない方策の構築	学生の居場所作り、学生が所属感を感じやすい小コミュニティ形成の現状分析・検証。企画書の策定 学ステラス編成を軸とした友だち作りの制度の推進		
						②	学生支援センター・室の機能の検証と改善	a	学生支援に関わる他部署との連携と情報共有	他の部署・センターからの情報集約体制の整備と検証
								b	支援者（教職員）への支援体制の強化	学生支援ハンドブックの継続的検証と必要に応じたアップデート 教職員を対象にした合理的配慮や精神疾患・発達障害に関する啓発活動、FD・SD活動の実施
								c	予防支援の充実	心とからだの相談会の検証と継続的改善 比較的健康な学生を対象とした講義・セミナー（心理適応を促す心理教育）などの実施
		2	学修支援・成長力支援	①	学習力不足の学生、学修意欲が低下している学生（学修困難者）への支援体制の構築	a	学修困難者の早期発見と支援のための体制構築	学修放棄状態等の学生を把握するためのIRの継続的な実施と部署間の情報提供体制の構築 グレーゾーンの学生の情報伝達（指導教員→高大セ）の方法及び対応方法の検討		
						b	父母等との面談を含む連携システムの構築	面談システムの検証・改善の継続。必要時に父母面談を確実に実行する方策の検討		
		3	進路支援	①	進路支援体制の検証と改善（支援効率の向上）	a	進路支援プログラムの改善	進路支援プログラムの内容改善企画書の策定。実施と検証		
						b	学生情報の共有による進路支援の改善	学生情報の活用強化の検討と実施		
								教員と進路支援担当者との情報共有の強化		
						c	大学院学生等への進路支援の強化	大学院志望者への支援の強化と検証 大学院学生向け進路支援体制の充実		
		d	進路支援センターと教員・他部署との連携・調整の強化	進路支援センターと資格センターの連携・調整の強化 進路支援領域での同窓会・同窓会役員との連携強化						

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2023年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
II	学生支援・キャリア形成支援	3	進路支援	②	教育課程内外でのキャリア教育の検証と改善	a	大職接続教育の研究と構築	就職先企業等からの離職動向の調査・分析と指導方策の検討	
						b	キャリア教育の情報共有の改善	キャリア形成科目情報の進路支援センターへの共有方法・内容の改善	
						b	キャリア教育の情報共有の改善	インターンシップの継続的改善。マッチング精度を向上させ、汎用的能力・専門活用型インターンシップにより、適切な進路指導に繋げる	
		4	資格教育	①	資格取得支援体制と内容の検証・改善	a	資格試験対策教育の質的向上	講義内容の定期的レビューの継続。受講生のドロップアウト防止も含めたノウハウ共有体制の構築	
						b	学生対応の改善	講義の効果的な周知方法の検討と実施	
						c	情報伝達・情報共有の強化	資格・公務員志望者ならびに合格者の把握とその情報提供体制の改善	
		5	学生の意見・要望への対応と学生サービス	①	多チャンネル方式による学生の意見・要望の汲み上げと反映	a	学生の意見・要望等の調査方法の改善	アンケート調査類からのフィードバック方法の検証と改善	
						a	特待生制度の充実と有効・合理的な活用	入学時特待と運動した入試枠の新設 制度の検証と必要があれば改善	
				②	学生支援関連の諸制度（特待生、奨学生等）の点検と整備	b	サークル活動の教育上の位置付けの再検討	指定サークルでのスポーツ総合選抜改善の影響の分析。高校での活動状況掌握方法の再整備	
						c	学友会の教育上の位置付けの再検討	現状の調査・分析・検証。企画案の策定	
[KPI]				①	中退除籍率	①3%以下			
				②	就職率	②99%			
III	管理運営	1	大学の個性・特色・強みの伸長	①	使命・目的及び教育目的～三つのポリシーの整合性の検証と改善	a	学生を自立させる風土と方策の構築	全学的コンセンサスの形成。各種刊行物での説明の検証。新しい広報・周知の実施	
						b	教育研究上の目的及び三つのポリシーの整合性・有効性についての検証と改善	過年度卒業生意見聴取の継続実施と分析、IR報告書の作成 就職先企業等からの意見聴取の継続実施とIR報告書の作成 大学の使命・目的、学部、学科の教育研究上の目的と改訂後の三つのポリシーの整合性の検証。必要な場合の改定。検証のための資料蓄積を継続し、中間点検に備える	
				②	大学内部・外部の状況に関するIR活動の充実	a	IR調査（中教審諮問・答申等の研究を含む）実施の定常化	マニュアルやスケジュールの作成。IR活動の組織化に向け、マニュアル類の整備準備を進める	
						b	教職員のIRリテラシーの向上	IR分析ができる人材の育成。IR室員に各種研修会等を案内し積極的な参加を促す	
		2	内部質保証の深化	①	内部質保証のポリシー実現の自律化	a	三つの点検・評価制度の自律化とエフォートの軽減に向けた制度整備	中期計画に係る点検（認証評価に係る点検は含まれている）、点検・企画と改革総合等への対応のルーチン化及び結果の可視化に向けた制度点検。	
						b	中期計画の中間点検実施	2024年度に中期計画の中間点検及び後期計画策定	
		3	教学マネジメントの機能性の向上	①	学教法以下に適合する学内制度の継続的整備	a	法令改正等のモニタリングに基づく規程類の継続的改善のための体制整備	規程類の継続的改善のための体制（運営会議・改革推進会議と勉強会、各組織での対応活動）の実質化と検証	

【基本計画取組表】

設置校名： 志学館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	2023年度				
								具体的な目標				
III	管理運営	3	教学マネジメントの機能性の向上	②	大学管理運営の確実化に向けた体制整備	a	大学運営会議とセンター、委員会等の報告・連絡等体制の確立	改革推進会議の実質化と有効的活用				
						b	学部・研究科のオートノミーの構築	教育の質保証に向けた学部・研究科の責任・権限の明確化				
						c	大学院の教学マネジメント体制の点検と整備	研究科委員会のWG分掌体制の点検と必要に応じた改善 大学運営会議と研究科委員会間の報告・連絡等体制の検証と確立				
				③	事務局組織の機能性の検証と効率化	a	事務局部間連携に向けた体制整備	更なる現行業務体制の検証。改善案の策定				
						4	教員配置等の最適化	①	教員配置等の検証と再構築	a	学部・学科間の教員配置アンバランスの是正	現状の分析・検証。改善企画案の策定
										b	時間割・固定研修日制度の見直し	現行制度の分析検証。週内の授業分散を時間割WGでの作業目標の一つにする
		5	戦略的FD・SD活動の確立	①	教職員の能力開発に必要な研究・研修の推進	a	FD・SDの統合的実施による質の向上と充実	現行FD活動の維持，SD活動の継続的実施と強化				
								継続的改善の仕組みを持つ新任教職員研修制度の確実な実施と継続的な分析・検証				
								進路支援に関するSDの推進				
								ICTを活用した授業方法の研修の企画と実施				
		6	健全な財務基盤と会計	①	中長期的な適切な財務運営への貢献	a	大学による人件費の基礎的管理的制度化	現行の人件費予測・管理手法の維持				
								②	科研費等競争的資金獲得の推進	a	科研費等申請推進のための予算措置の検証と改善	現状の分析・検証。科研費応募推進案（制度的支援の更なる強化）の策定
③	校費等執行の厳正な管理											a
		7	ハラスメント防止の推進	①	ハラスメント防止	a	ハラスメント防止体制の整備	ハラスメント防止活動等の現状の分析・検証。改善案の策定				
8	教育研究環境の整備							①	校地、校舎等の教育研究環境の整備と適切な運営・管理	a	環境・安全に配慮したキャンパス・施設整備	計画的で体系的な植樹や造園計画の策定
		②	施設の有効利用と利便性の向上	a	学修・学生生活環境を中心とした施設整備	学生生活を支援する開放型スペースの創出。計画の策定 合理的配慮に合わせた学習環境の整備促進計画の策定						
						b	実習施設・図書館の有効活用法の改善					実習施設利用の分析・検証。改善案の策定。実施 図書館の利用状況および利用促進策の実施状況を分析・検証。利用促進策を継続的に改善・実施・検証する

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2023年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
III	管理運営	8	教育研究環境の整備	③	情報環境の整備	a	学園のITC整備計画に従った学内の情報基盤の更新や整備	学園の計画に従った更新や整備	
								ICT機器やネットワーク回線の機動的な改良	
			[KPI]					①28以内	②1以下
								③4回	
IV	学生受入れ	1	学生募集の強化	①	募集・広報活動の質的強化	a	鹿児島県の高等教育機関の動向等に対応した募集戦略・企画の構築	募集活動の改善・企画の継続（「コロナ下・ポストコロナの」は廃する）	
								特待生制度と連動しない新しいスポーツ総合選抜制度の広報の強化（高校の4分類に従い、推薦率が低い高校への対人説明を強化する）と検証	
								編入学促進に向けた募集活動の検証と改善。異短や純短への説明も強化する	
						募集・広報活動での後援会の機能の検証			
						b	誠実・迅速かつ責任ある広報の整備	広報情報発信推進会議の実質化	
								各学部・学科の魅力の広報（新履修制度を利用すれば、特に法ビの学生は2つのプログラムを修得できることなど） FDならびに学科会議で検討する	
		連携校制度をの充実と高大連携・高大接続教育のアピール広報							
		ホームページと大学案内パンフレットをリンクさせた広報活動の検証と強化							
		高校訪問等による対人アピールの継続的実施と改良 ガイドランス、オープンキャンパス、保護者向け説明会等、教職連動した体制の構築							
		広報強化地域の拡大と効果を入試出願者の出身地（校）分析を通して検証							
2	入学者選抜制度の整備による確実な入学定員管理	①	国の大学入試制度改革に対応した選抜方法の継続的改善	a	学力を多面的・総合的に評価する選抜制度の検証・改良	学内外の受験生向けの大学院説明会の継続的改善			
						情報発信方法等の継続的改善			
						大学院広報の学部・学科広報との連動強化			
						主要連携校との年2回以上意見交換体制の確実化及び連携内容の高度化。高大連携を軸とした指定校制度の再構築			
a		高大連携を利用した募集活動の強化		主要連携校との年2回以上意見交換体制の確実化及び連携内容の高度化。高大連携を軸とした指定校制度の再構築					
b		高大連携による高校側ニーズ（学生募集、選抜等に関するもの）の把握と対応		高校側ニーズ（講師派遣、学生募集、選抜等に関するもの）の継続的把握と対策 高校の授業内容・方法（特にICTや探求）のリサーチ（訪問含む）					
a		APと入学者選抜の整合性の継続的検証と改善		3Pレベルの改正は2024年度に行う					
a		APに従った要素評価配点の継続的検証と改善		APに従った要素評価配点の継続的検証と改善					



【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン  
長期ビジョン

「責任ある大学 信頼される大学」

以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		2023年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
IV	学生受入れ	2	入学者選抜制度の整備による確実な入学定員管理	①	国の大学入試制度改革に対応した選抜方法の継続的改善	a	学力を多面的・総合的に評価する選抜制度の検証・改良	募集制度の継続的点検と整備 作問制度の継続的検証と改善。特に一般選抜問題について再分析が必要（作問者に新任者が入ったことと最近難易度がばらばらであるため）			
				②	入学者選抜手法の定着による定員管理の確実化	a	入学者定員管理推定法に関するSD研修の強化	予測計算を事務職員ができるようになるSD研修の実施			
				③	大学院学生定員の確保と管理	a	大学院入学者選抜制度の確実化	国家試験等を踏まえた専門科目入試問題作成の精度向上 面接試験採点基準やフォーマットの精度向上。検証と改善			
				[KPI]		①	高大連携高校数	①20校			
				②	入学定員充足率	②（学士課程） 1.14 （大学院課程） 1.00					
				③	収容定員充足率	③（学士課程） 1.00以上 （大学院課程） 1.00以上					
V	社会連携	1	社会連携の推進	①	社会連携センターの活動の検証と改善	a	地域の課題解決や地域参画への積極的な取組	地域ニーズと学内シーズの把握による人的資源を可視化・発信する方策を検討 地域課題を意識した授業・活動の推進。「地域」に関わる授業の地域課題意識を調査する			
						b	本学の教育課程に基づく社会人学生受入れ（科目等履修生、研究生を含む）の促進	社会人学生受入れ制度の広報強化。リカレント教育への対応と合わせて検討する。「リターンングママ企画」の検討を行う。			
						c	地域連携に関する効果的な広報によるプレゼンスの向上	社会連携関連ホームページのデザイン・構成の更新			
				②	地域と共に成長する教育の実質化	a	自治体・企業・団体との連携による教育の推進	学生の学びの機会創出に繋がる自治体等との連携事業のレビューと方針に関わる学生アンケート等調査検討 社会連携活動による学修成果の把握のためエビデンスの蓄積・分析し次の制度設計に繋げる			
						a	履修証明プログラム（地域学習アニメータプログラム、日本語教員養成プログラム及び教育訓練指定講座等の活性化	新設プログラムの検討と案策定 地域学習アニメータプログラムにおける「霧島アカデミー講座」終了後、新規科目の設定の必要性について検討 県全体を視野に入れた公開講座の検討			
				③	生涯学習事業に関する検証と改善	b	地域のニーズに応じた学習機会の提供	地域社会のリカレント教育ニーズの調査・分析			
						a	地域社会の要望の聴取と大学運営へのフィードバック	中小企業家同友会との意見交換会等の充実 連携機関との定期的情報交換の場の強化			
				④	地域社会のニーズを汲み取った大学運営	[KPI]		①	包括連携協定数	①10件	
								②	社会連携活動件数	②20件	

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン（6年後の姿）：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

1. 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
2. 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
3. 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
I	教育研究活動	1	「学びの質」の向上	①	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	a	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	当該年度の各ポリシーに基づく検証	
						b	介護福祉士および栄養士資格取得率の高率化	介護福祉士取得率100%および栄養士資格取得率95%を目指した、きめ細かい学習・学生支援	
						a	学習成果の修得を意図した履修指導の充実	GPA等を用いた履修指導のあり方の可能性の検証	
								新評価指標の適用と検証	
				b	多様な学生への対応の充実	多様な学生への支援の早期実施の検討			
						実態把握に基づく、きめ細かい学習支援の実施			
						学生のニーズに応じた実習指導「ウイズコロナ」時代の実習指導の在り方の検討			
				c	きめ細かい実習指導	学力の実態把握			
						多様化する留学生への学習支援体制の検討			
				③	留学生および社会人教育の在り方の検討	a	留学生教育の在り方の検討	履修証明プログラムの情報収集と取組の検討	
						b	社会人教育の在り方の検討	協定先と連携した授業の実施と検証（MBC、測上印刷）	
				④	学外組織との連携強化	a	学外組織と連携したアクティブラーニングの充実	当該年度のアセスメント結果を受けての検証	
		a	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し			リベラルアーツ教育等の検討・運用や評価・改善			
						グローバル化を意図した教育の充実			
		b	海外研修の充実			海外研修のあり方の検討			
				①	学びの可視化の検証	a	ポートフォリオの開発	ポートフォリオに関する情報収集及び検討 履修カルテ等の検証	
		b	学びの自己評価の検証			授業評価アンケート結果活用方法の検証			
		②	適切な学習量の検証	a	複数免許・資格取得と学習量の確保の検討	学生の生活時間・学習時間の調査の実施			
				a	量的・質的データに基づく学習成果を評価する仕組みの確立	令和4年度報告書を踏まえた査定方法の修正・再検討			
						卒業後評価方法の構築（卒業生・事業所）			
b	アセスメント・ポリシーの着実な遂行	総合的な卒業後評価の実施							
		①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	授業におけるICT環境の現状確認			
b	遠隔授業実施のためのハード面の充実			本学に適したシステム、ハードウェアの調査検討					
②	学生・教職員のICTスキル向上	a	学生・教職員のスキル向上に向けての調査および検討・支援	ICT関連FDの実施					

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン（6年後の姿）：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

1. 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
2. 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
3. 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策	令和6年度			
		No.		No.			具体的な目標			
I	教育研究活動	5	キャリア教育・支援の充実	①	キャリア系科目の充実	a	キャリア系科目の充実	多様な学生のニーズを踏まえたキャリア系科目の充実		
		6	研究活動の充実	①	学内における研究活動の促進	a	地域の特性を生かした研究ならびに共同研究の促進	共同研究に取り組みやすい環境整備のための規定の見直し		
				②	外部研究資金獲得の促進	a	外部研究資金獲得の促進	外部資金応募促進策の検討及び実施		
		【KPI】				①	学生満足度（授業）		①80%	
II	学生支援	1	多様な学生に対する支援の充実	①	多様な学生に対する支援の充実	a	基礎学力が不足する学生への支援の充実	FDやIR等と連携した学力の実態把握及び教員への周知 他大学等の情報収集と支援体制の検討		
						b	障がいのある学生の支援方法の充実	障害のある学生の支援方法の検証・改善		
						c	学生の満足度・ニーズに基づく生活支援、学習支援の充実	キャンパスアメニティやくつろげるスペース、バリアフリー対応の具体化の検討		
		2	特待生・奨学生制度の充実	①	特待生・奨学生制度の充実	a	経済的事情や学力優秀である学生に対する奨学金制度について改善策の検討	成績特待生の指導方法の再検討と実施 見直した継続審査基準の検証		
						b	学生指導教員や学科の協力による学生指導の実施	成績特待生や学園奨学生の継続審査の早期周知による学生指導の充実		
		3	学習環境の充実	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	小幼保コース学生へのノートパソコンの貸与と有効活用 教養学科の情報発信活動機会の拡大 Teams等を活用した授業における資料の提示、課題提出方法の検討と試行		
		4	進路支援の充実	①	事業所の情報把握と組織的関係の構築	a	事業所との組織的な関係を構築する体制整備	より計画的で積極的な外訪活動の推進		
						b	事業所への継続的な情報収集の実施	卒業生の動向に関する事業所への情報収集の実施		
						②	公務員、教員採用試験、進学対策の支援	a	公務員、教員採用試験、進学対策支援の充実	進路支援方法の継続的な検証と見直し
						③	資格取得支援の充実	a	資格取得支援および支援講座等の充実	資格取得推進の方法の検討
		④	進路支援方法の検証	a	進路に関する調査と分析	集積データの効果的な活用方法の検討				
				5	進路支援体制の充実	①	効果的な進路支援体制の構築	a	教員と職員の分業・協力体制の構築	キャリアセンター機能のさらなる改善を検討
		b	ガイダンスの充実					前年度の試行を踏まえた進路支援ガイダンスの企画・実施 各学科・専攻の進路支援の特色と課題の整理・検証		
		c	持続可能なインターンシップの体制整備					キャリア教育科目におけるインターンシップ支援の実施		
6	安全かつエコロジカルな機能性の高い施設・設備の整備	①	学生満足度を高めるアメニティの整備	a	キャンパス・アメニティ充実の推進	キャンパスアメニティ充実の具体策の検討				
				b	学生がくつろげるスペースの拡充	学生がくつろげるスペース拡充の具体策の検討				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン（6年後の姿）：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

1. 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
2. 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
3. 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度 具体的な目標	
No.		No.		No.		No.			
II	学生支援	6	安全かつエコロジカルな機能性の高い施設・設備の整備	②	バリアフリー化の推進	a	バリアフリー対応についての充実	バリアフリー化促進のための具体策の検討	
				③	学生寮の充実	a	学生寮の改善についての検討	学生寮の安全性と機能性、今後のあり方の検討 留学生受け入れに関する問題整理	
		[KPI]				①	学生満足度（キャンパスライフ等）	①	80%
						②	離職率	②	97%
						③	県内就職率	③	80%
III	管理運営	1	政策・制度変更等への的確な対応	①	政策・制度変更等への的確な対応	a	政策・制度変更等への的確な対応	政策・制度変更等についての情報収集と対応	
						b	法令や各種免許・資格に対応した3ポリシーの検証	3ポリシーの適格性の検証とそれに基づいた改訂	
		2	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	①	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	a	心身の健康を維持できる労働環境の推進	さらなる心身の健康を維持できる労働環境の推進	
						②	入試出願から入学までのデータ管理プロセス一元化	a	システム導入の検討・実施
		3	組織体制の検証	①	組織体制の検証	a	経営計画に基づく適切な人事計画の推進	経営計画に基づく適切な人事計画の推進	
						b	教学運営体制の検証・改善	教学運営体制の検証・改善	
						c	事務局の組織体制・機能及び事務分掌の改善	事務局の組織体制・機能及び事務分掌の検証・改善	
		4	FD・SDの推進	①	FD・SDの推進と学内研修体制の充実	a	学習成果の修得を意識した授業実施のためのFD活動の充実	アセスメントポリシーに則ったFDのPDCAサイクルの検討・改善	
						b	学内研修体制の充実	学内外のFD・SD研修への参加促進	
						c	SD活動内容の充実	現状の検証・改善	
		5	ガバナンスの充実	①	教職協働体制の推進	a	教員と職員の連携強化	現状の検証・改善	
						②	コンプライアンスの徹底	a	コンプライアンスの周知徹底
		6	危機管理体制の充実と高度化	①	危機管理体制の充実と高度化	a	防火・防災訓練のあり方の検討	感染症対策とのバランスを踏まえた防火・防災訓練実施方法の検討	
						b	地震・津波・桜島大規模噴火対策の充実	災害時の具体的な情報収集、連絡、指示方法の確認と周知 全学的な防火防災訓練再開の計画	
c	情報セキュリティ対策の充実					コンプライアンスにおけるセキュリティ対策の周知徹底			
d	その他リスク管理（感染症、防犯）					リスク発生時の具体的な情報収集、連絡、指示方法の確認と周知			
7	学内ブランディングの構築	①	めざす「KAJOTANの姿」の設定	a	めざす姿に則った教員選考・カリキュラムの制定・業務の整理	採用人事の全学的視野からの検討・改善			
				b	目指す「KAJOTAN」の姿の認識共有	広報活動状況の共有			
8	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	①	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	a	施設・設備の充実・維持管理	学内施設・設備の状態の現状把握			
				b	快適なキャンパスのための環境美化	美化計画の策定・実施			

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン（6年後の姿）：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

1. 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
2. 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
3. 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和6年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
III	管理運営	8	施設・設備の計画的な整備・リプレスの推進	①	施設・設備の計画的な整備・リプレスの推進	c	ICT化に伴う周辺備品の整備	基幹ネットワーク更新計画の再検討とそれに基づく環境整備	
		9	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	①	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	a	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	補助金獲得条件のチェックと充足	
		10	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	①	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	a	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	組織再編と情報収集・分析力の強化	
		【KPI】				①	外部資金申請数	①	5件以上
IV	学生受入	1	高大接続の充実	①	アセスメント・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーの定期的な見直し	a	アドミッション・ポリシーの定期的な見直し	本学が望む学生像とアドミッションポリシーとの整合性の検証	
						b	アドミッション・ポリシーと入試方法との整合性の定期的な見直し	過年度入試とアドミッションポリシーとの整合性の検証	
		2	入学定員の充足	①	入学試験の検証	a	外部環境の変化に対する適切な対応	外部環境の変化に対応した入学試験の検証・実施	
						b	入学試験の点検・改善	入学試験ごと実施内容の検証・実施	
						a	募集活動の強化・推進	入試や入学者、外部環境の分析に基づく募集活動の充実	
								具体的な募集方法の検討	
		③	同窓生との連携	a	同窓生との連携強化・推進	同窓生親族に対する特待生制度の具体的方策の検討			
						a	ネットコミュニケーションツールの充実	HPリニューアルにかかる作業の進行	
		④	広報活動の充実	a	広報活動の強化	ターゲットを絞ったウェブ広告等の配信の継続			
						【KPI】			
V	社会貢献	1	地域貢献	①	公開講座の充実	a	公開講座の充実	講座受講者増に向けた募集方法の検討	
						2	地域創生・連携	①	自治体・企業・団体等との連携
		b	ボランティア活動の推進	学生ボランティア推進組織「幹工房シオンちゃん」の在り方検討					
		a	他大学等との連携の構築	他大学等との定期的な連携活動を視野に入れた会合の組織化					
		a	災害・感染症発生時の地域連携方法の開発	危機管理マニュアルの検証・改善					
		③	社会情勢に対応した連携方法の開発	a					
						①	卒業生との連携	a	同窓会維持・運営の支援
		②	リカレント教育の実施	a	リカレント教育の実施に向けた取り組みの推進				
						【KPI】			

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン（6年後の姿）：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

1. 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
2. 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
3. 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		令和5年度	
No.		No.		No.			具体的な目標
V	社会貢献		[KPI]		① 年間公開講座開講数 ② 地域のボランティア幹事件数 ③ 自治体との連携活動 ④ 企業・その他団体との連携活動 ⑤ 地元自治体、企業・その他団体との共同研究及び受託研究 ⑥ 県内就職率 ⑦ 県内の高校生の入学率		①10件 ②15件 ③30件 ④ 5件 ⑤ 3件以上 ⑥80%以上 ⑦90%以上

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和6年度	
								具体的な目標	
I	進学校としての教育活動の推進	1	教育理念に基づいた教育方針の再確認	①	教育方針の再確認, 明確化	a	運営会議、職員会議、主任会議の継続的実施	会議の定期的開催	
				②	教職員間における教育理念, 教育方針の共通理解	a	学年会議、教科会議の継続的実施	会議の定期的開催	
		2	学力開発・人間性開発の推進	①	教育課程の充実	a	教育課程の再編成		教科書情報に即した教育課程編成の検討
						b	シラバスの検証と整備		シラバス様式の統一化
						c	教科会の継続的実施		教科主任会の定期的開催
				②	学力開発の充実	a	習熟度に応じた指導体制の強化		習熟度授業の効果的運用の検討
						b	クリアテストの見直し		クリアテストの効果的運用の検討
						c	効率的な課外のあり方について検討		必要に応じた講座の実施
						d	アクティブラーニングの研究		オンライン研修への参加促進
						e	職員の教科指導力の向上		外部研修会への参加
						f	不登校・保健室登校の生徒への学力保障		他校の取組状況の情報収集
				③	人間性開発の充実	a	学校行事の充実		withコロナにおける学校行事の検討
						b	探究活動の充実		学年間の情報共有実施
						c	講演会の充実		卒業生のオンライン講演会の実施
		d	図書館の整備				図書館の環境整備		
		④	いじめ防止の徹底	a	定期的なアンケートの実施		定期的なアンケートの実施		
				b	定期的な情報交換		生徒指導部会(月1回)、学年会(週1回)の継続と情報共有の実施		
		⑤	ICTを活用した教育の充実	a	GIGAスクール構想の強化		実践事例の情報共有		
				b	教材の選定と導入		デジタル教科書に係る情報収集		
				c	授業の実践と研究		探究活動の充実		
d	模試成績におけるデジタルコンテンツの活用				模試結果を指導に活かす為の研修会開催の検討				

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和6年度		
								具体的な目標		
I	進学校としての教育活動の推進	3	グローバル化への対応	①	留学生受入体制の整備	a	留学生受入体制の組織化	withコロナにおける留学生受入体制の整備		
				②	短期留学プログラムの研究	a	導入や適用法の研究	実施状況の情報収集		
		4	キャリア教育の充実	①	ライフスキル教育の導入	a	ライフスキル教育の導入	ライフスキル教育の検討と調整		
				②	インターンシップの研究	b	インターンシップの研究	独自プログラムの研究・開発		
				③	後援会・卒業生の活用	c	後援会・卒業生の活用	卒業生・進路講演会の定例化に向けた情報収集		
		II	教育環境の充実	1	ICT機器の導入および研究	①	情報共有システムの整備	a	無線LAN環境の充実	未整備の特別教室等における設置の検討
②	学校施設および機器の整備					a	学校施設の充実	第4次経営計画に準拠した整備計画の実施		
3	家環境の充実			①	家環境の整備	a	家の改善についての検討	家整備の在り方についての検討		
						b	家の指導体制の検証と構築	寮生の指導充実についての検討		
III	構造的な学校運営	1	組織力の向上	①	校務分掌の再構築	a	全校務分掌の検証・整備	各校務分掌の見直し		
						b	校務内容の確認とマニュアルの作成	各校務分掌の見直し		
				②	教職員のスキル向上	a	研修会等の充実	時期に応じた研修会の開催		
				③	教職員配置の検討	a	教職員増員の検討	英語・情報の教員募集の実施		
				2	情報共有による業務の効率化	①	情報共有の強化	a	情報共有システム・校務システムの整備	教務規定と連動したマニュアル作成
								b	会議資料の電子化	会議資料電子化の検討。
		3	各種制度の検証と構築	①	奨学金制度の検証と構築	a	奨学金対象基準の再設定（明確化）	特別特待奨学金対象基準の検討		
						②	特待生制度の検証と構築	a	特待生対象基準の再設定（明確化）	特別特待奨学金対象基準の検討
		4	各種評価制度の充実	①	学校評価制度の充実	a	外部からの評価制度の検討	他校の取組状況の情報収集		
						b	内部からの評価制度の充実	他校の取組状況の情報収集		
				②	授業評価制度の充実	a	生徒からの評価基準の作成（共通部門と専門部門の検討、実施）	他校の取組状況の情報収集		
		III	構造的な学校運営	5	学校運営に関する意識の向上	①	コンプライアンスの確認と徹底	a	コンプライアンスの確認と徹底	コンプライアンス研修の確実な実施



【基本計画取組表】

設置校名： 志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和6年度
								具体的な目標
III	機能的な学校運営	5	学校運営に関する意識の向上	②	危機管理の徹底	a	危機管理マニュアルの整理	他校マニュアルの情報収集と改善箇所の見直し
IV	生徒募集対策	1	入学定員の充足	①	募集活動の強化	a	学校説明会等の充実・拡大	各イベントの再検討
						b	塾との連携強化	時機を捉えた塾訪問の実施
						a	ホームページ・SNS等の活用の強化	HPの使用方法的習得
				②	広報力の強化	b	的確な広報活動の検討の充実	SNSの利用拡大
						a	広報専任者の配置	全職員での募集体制の構築
				③	広報部門の見直し			
[KPI]				①	入学者数		①10%増	
				②	学校説明会参加者数		②20%増	
V	学園内外との連携	1	同窓会・後援会との連携	①	同窓会・後援会との連携強化	a	卒業生の人材活用	①卒業生講演会の年複数回実施 ②関東・関西・福岡・鹿児島各地区同窓会の復活と中部地区などの増設
						b	同窓会・後援会による学校評価実施の検討	①同窓会長・後援会長を含む学校評価委員会の立ち上げ ②学校評価委員会の開催
						a	志學館大学との連携	①中大・高大連携イベントの継続実施 ②心理学系と連携した不登校・いじめ対応や生徒理解の促進 ③教育実習生対象大学生による中高授業見学再開
		2	設置校との連携	①	設置校との連携	b	鹿児島女子短期大学との連携	①中大・高大連携イベントの継続実施 ②オープンスクール理科実験等での教員交流・協働企画復活
						c	保育園・幼稚園との連携	①キャリア教育での連携の模索 ②幼稚園保護者の見学会等実施 ③生徒会・ボランティア活動の実施

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度				
No.		No.		No.		No.		具体的な目標				
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	①	日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	教育実践を通じた更なるスキルアップ				
						b	教育課程の実践と改善	カリキュラムマネジメントの充実				
						c	給食制度の検討	給食内容の検討及び改善				
				②	特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的・日常的な情報交換の実施				
						b	特別支援学校教員免許状を有する職員の確保	免許状保有者を中心とした園内研修の充実				
				③	就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	アプローチカリキュラムの充実				
						b	幼小連携の推進	定期的・日常的な情報交換の実施				
				④	特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	当園独自の環境を活かした幼児教育の推進				
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	朝の預かり保育の実施	朝の預かり保育体制の整備・検討
								②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	年間計画の見直しと取り組み
						2	施設設備の充実	①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	年少少クラス保育室の整備
								②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	保育室前ベランダ人工芝の張替
③	ICT環境の充実	a	タブレット端末の有効活用					教師と園児が共に活用できる内容の検討				
④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善					運行の効率化及び送迎エリアの拡充				
1	労務環境の充実	①	人材の安定確保			a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた人材確保戦略の実施				
		②	業務内容の精査			a	業務改善の実施	業務内容の更なる精査				
				b	各種マニュアルの一括管理	一元管理した各種マニュアルの見直し・改善						
		③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	職員のニーズに応じた研修の実施						
b	園外研修の有効活用			夏季休業中の県内外研修への参加促進								

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和5年度				
								具体的な目標				
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	未就園児クラブ募集時期の検討及び活動内容の充実				
						b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児クラブ対象のイベントの開催時期と内容の検討				
						c	願書提出数の確保	未就園児クラブから願書提出に繋げる戦略の検討				
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	機会を捉えた啓発活動の更なる充実				
						③	新たな広報戦略の検討	a	既存媒体を活用した広報の実施	既存の広報及び新たな広報体制の充実・強化		
								b	マスメディアを活用した広報の実施	マスメディアや広告等の有効活用		
				c	その他の広報媒体の活用を検討			広報媒体等の情報収集と積極的な活用				
				【 KPI 】				① 未就園児クラブの会員数 ② 未就園児クラブ在籍児の入園手続率 ③ HPへの出稿数	①充足率90% ②手続率80% ③月8件			
				V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭・文庫開放の実施
								②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	地域行事への積極的な参加・協力
③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流					運動会等、各種園行事における交流の実施				
2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査			a	夏季セミナー運営の工夫改善	三園における実施内容の更なる充実				
		②	設置校との連携強化			a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との実施に向けた具体策の協議				
						b	職場体験の受入れ(中高等部)	設置校との協議の実施				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度					
No.		No.		No.		No.		具体的な目標					
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	① 日々の教育の充実		a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	次年度、4名の新採用教諭に担任をさせながら丁寧に指導していく。研究保育も実践させ教育実習の教官として指導できるよう支えていく。					
						b	教育課程の実践と改善	夏季セミナーや三園会、合同検討会で改訂した教育課程について、常に実践を通して見直しを図れるような体制づくりに努める。					
						c	給食制度の検討	材料費・燃料費が高騰していることから、給食費の運用について、常に把握していきたい。					
				② 特別な支援を必要とする園児への支援の充実		a	療育施設との連携	継続して各療育施設との月1回以上の情報交換を行う。 ※おひさまSUN、てとて、フローラ、オーブキッズ他					
						③ 就学を意図した教育の充実		a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	園児の実態に即して、小学校入学にアプローチできるように見直しができる体制を整える。			
				b	幼小連携の推進			就学相談では個々の実態に応じて、保護者の理解を得られるような丁寧な説明をし、円滑な進級・進学につなげていく。					
				④ 特色ある教育の充実		a	特色ある教育の充実	今後も県・市研修会に積極的に参加していく。 ※県初任者研修会に4名を段階的に出席させていく。					
						b	体育遊びの充実	教諭による体育・運動指導に課題はなく、現段階での運用は難しい。					
						II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	朝の預かり保育の実施
				②	後援会・クラス役員の活動内容の精査					a	年間活動計画の検証・改善	各行事等は、運営上の工夫と感染症対策を講じながら、できるだけ計画どおりに実施できるよう進めていく。 後援会役員の資料作成や話し合いの回数を少なくし、さらなる負担軽減を検討していく。	
				2	施設設備の充実			①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	年少少クラスの開設に応じて、設備・教材がしっかりと準備できているよう努める。	
								②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	正門付近の「なでしこ幼稚園の表示看板」が薄くなっていることから明示できるように建て替えたい。	
③	ICT環境の充実	a	ICT環境の充実					リズム室における職員研修や教育実習、園児募集の入園説明会などでの活用を今まで以上に充実していく。					
④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善					バスの運行マニュアルについては、常に見直しを図る。 ※置き去り防止装置の設置を目指す。 ※武岡・伊敷の運行エリアや運行ルートを検討する。					
III	管理運営	1	労務環境の充実	① 人材の安定確保		a	安定確保に向けた施策の推進	年少2学級体制の場合、年度途中からでも入級に余裕が在り入園が可能になる。 ※体験入園の参加目標数80組					
						② 業務内容の精査		a	業務改善の実施	19時までの退庁を必ず実行する日を週1回設定しながら、実践を呼びかけていくようにする。			
				③ 研修制度の充実				b	各種マニュアルの一括管理	職員研修での共通理解を図り実践していく。			
						a	園内研修の充実	学期一回の子どもの人権について考える資料を配付し、コンプライアンス研修に努める。					
				b	園外研修の有効活用	市運営補助金を活用した園外研修に必ず参加させる体制を整える。							

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	次年度13回の実施。 親子で楽しく取り組める内容を企画する。			
						b	未就園児を対象とするイベントの検討	次年度、6月初旬に第1回目の開催。 ※前年度3月中に募集チラシの配布。			
						a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	SNS、紙媒体など、様々な媒体を駆使しながら啓発する。			
								b	掲示物を活用した広報の実施	未就園児クラブの募集案内チラシに代替えて、前年度3月配付とする。	
						a	SNSを活用した広報の検討	継続して更新し配信しFollower数を伸ばす。(週一回以上の更新)			
								b	マスメディアを活用した広報の実施	効果的な広告の在り方を考える。動画のさらなる配信も試みる。	
				c	その他の広報媒体の活用を検討	「体験入園」のチラシに替えて、三園合同の「未就園児クラブ」の募集チラシをリビング新聞に入れ配付していく。					
				【 KPI 】				①	未就園児クラブの会員数	①	会員100名
								②	未就園児クラブ在籍児の入園手続率	②	手続き80%
								③	HPへの出稿数	③	月10件
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	4月からのオープンにした園庭開放を企画する。 ※特に未就園児には積極的に開放していく。			
				②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	明和校区等の主催行事に必ず参加していく。			
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	好評だったことから「お帰りのさい一年生」を継続実施していく。			
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	次年度はなでしこ幼稚園の担当である。研修会が持つ本質を大切にしながら、時間的に効率的な工夫を加えていきたい。			
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	実習の事前授業への協力や、就職ガイダンス、園内研修において連携していく。			

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度 具体的な目標								
No.		No.		No.		No.										
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	①	日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	実践を通じた技術向上								
						b	教育課程の整備	カリキュラムマネジメントの推進								
						c	給食制度の検討	現況の確認と改定の検討								
				②	特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施								
						b	コーディネーターを中心とした教育相談体制の充実	教育相談体制の推進								
				③	就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	5歳児カリキュラムの実践								
						b	幼小連携の推進	定期的な情報交換の実施								
				④	特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	自園の特色ある保育の充実 他園の実績等の情報収集と検討								
						b	ICT機器を活用した教育の実施	研究保育の推進								
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	長期休業期間を利用した一時預かりの促進	一時預かりの広報の実施				
										②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	年間活動計画の検証		
						b	保護者参加型行事の設定	行事の検討								
						2	施設設備の充実	①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	保育室環境改善の実施				
										②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施		
												③	ICT環境の充実	a	ICT環境の充実	外部講師招聘による研修会の開催
														④	バス運行内容の精査	a
III	管理運営	1	労務環境の充実			①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討						
				②	業務内容の精査			a	業務改善の実施	業務内容の精査						
						b	保育家及び各種行事計画の一括管理	a	保育家及び各種行事計画の一元管理の実施							
				③	研修制度の充実			a	園内研修の充実	主体的学びを育てる保育研究の実践						
						b	園外研修の有効活用	キャリアアップに係る各種研修会の積極的な受講								

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	募集種の拡充（1歳児・2歳児）	
						b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児対象イベントの開催検討	
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	啓発の機会の検討	
						b	HPを活用した広報の実施	広報の実施	
				③	新たな広報戦略の検討	a	マスメディアを活用した広報の実施	掲載媒体の検討	
						b	その他の広報媒体の活用の検討	広報媒体や運用体制の情報収集	
【 KPI 】								①充足率90% ②手続率80% ③月10件	
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭・文庫開放の実施	
						a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	行事への参加・協力	
				②	地域社会との連携	b	中学生の職場体験学習の受け入れ	中学生の職場体験学習の受け入れ	
						a	各種行事への参加による交流	運動会種目参加等による交流の実施	
		③	卒園児との連携	b	小学校見学時の交流学習の推進	小学校見学時の交流学習の推進			
2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	現状の実施内容の精査			
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との協議の推進	

【基本計画取組表】

設置校名： なでしこ保育園

スローガン：笑顔輝く なでしこ保育園

長期ビジョン：ひとり一人の豊かな感性を大切に、主体性・創造性・協調性を育み、保護者や地域に信頼される生き生きと笑顔あふれる保育園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
I	保育	1	保育の充実	①	日々の保育の充実	a	意図的・計画的保育の実践	月案・週案等に基づく保育の実践	
				②	特別に支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施	
						b	個に応じた支援の方策	個別支援計画の作成・実践	
				③	就学を意図した教育の充実	a	アプローチカリキュラムの推進	架け橋プログラムの実践	
				④	特色ある保育の充実	a	自然環境を生かした保育の実践	食に関する保育の実践	
b	特色ある保育の充実	他園の実績等の情報収集と検討							
【 KPI 】				①	保護者へのICT連絡帳への写真添付	①保護者へのICT連絡帳への写真添付 週1回以上			
II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	一時預かりの継続と充実	本園の保育活動との調和的受け入れの実施	
		2	施設設備の充実	①	保育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	乳幼児用遊具の設置	
				②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施	
				③	ICT環境の充実	a	ICT環境の充実	保育士の業務用PCの導入	
III	管理運営	1	労働環境の充実	①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討	
				②	業務内容の精査	a	業務のシステム化の推進	PC導入と保育管理システム活用による業務のシステム化	
						b	業務改善の実施	ノンコンタクトタイムの確保	
				③	研修制度の充実	a	園内研修の充実	コドモンを活用した外部講師による園内研修実施	
						b	園外研修の有効活用	キャリアアップ研修の推進	



【基本計画取組表】

設置校名： なでしこ保育園

スローガン：笑顔輝く なでしこ保育園

長期ビジョン：ひとり一人の豊かな感性を大切に、主体性・創造性・協調性を育み、保護者や地域に信頼される生き生きと笑顔あふれる保育園となる

No.	基本計画	取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策	令和5年度	
		No.		No.			具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	a	広報活動の充実	ホームページ・パンフレット等による広報活動の実施
		【 KPI 】				①	HPへの出稿数	①月10件
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園見学等の充実	園見学等の推進
				②	地域社会との連携	a	地域向け子育てサロンの推進	なでしこキッズ等の拡充
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会等の園内行事への招待
		2	設置校・姉妹園との連携	①	設置校との連携強化	a	幼・保連携活動の企画と推進	幼・保連携活動の実践

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	戦略の具体的な取組内容		No.	施策	令和5年度
				No.	具体的な目標			
I	「経営力」の向上	1	健全経営を行うための管理運営体制の強化	①	健全な法人運営プロセスの強化	a	円滑で透明性の高い意思決定機関の運営	ガバナンス改革（私立学校法改正法）法制化に向けた理事・評議員体制の整備
				②	相互チェック機能体制の強化	a	実効性の高い三様監査体制の運営	ガバナンス改革（私立学校法改正法）法制化に向けた監事・監査法人体制の整備
				③	私立学校ガバナンス改革への対応	a	ガバナンス改革法制化への対応	私立学校法改正法に則した寄附行為他関連規程の整備 理事・評議員・監事・監査法人の体制整備
		2	コンプライアンスの徹底とリスク管理・危機管理体制の強化	①	コンプライアンスの周知と徹底	a	コンプライアンスの周知と徹底	社会に順応したコンプライアンスマニュアルとコンプライアンスチェックシートの改正
				②	リスク管理・危機管理体制の強化	a	リスク管理マニュアルの整備と運用	リスク関連規程の体系化とリスク管理マニュアルの整備
		b	危機管理マニュアルの整備と運用			情報ネットワーク運用を加えた危機管理マニュアルの検討		
		3	定量的目標に基づく財政基盤の維持・向上	①	事業活動収支計画の策定と実行	a	定量的判断指標における「A3」以上評価の維持	予算編成方針の定量的経営判断指標A3に沿った予算を策定と実行
						b	競争的補助金の意向に合致した事業活動の積極的展開	財務シミュレーションによる、補助金増加に向けた戦略的なアドバイスの実施
				②	適確な予算編成と厳格な予算執行	a	適確な予算編成と厳格な予算執行	編成方針に応じた予算策定・予算執行管理の徹底
				③	教育活動収入価格設定の検証と時宜改訂	a	学納金減免制度の再構築と運用	募集対策と財務バランスを踏まえた適正な奨学金の検討
				④	外部資金増加策の推進	a	寄付制度の見直し	同窓会担当者との協議の実施 寄付金募集目的の明示を検討
					【 KPI 】	① 経常収支差額比率 ② 教育研究経費比率 ③ 管理経費比率 ④ 人件費比率	①5.7%以上 ②30.2%以上 ③6.0%以下 ④57.9%以下	

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和5年度		
No.		No.		No.		No.		具体的な目標		
II	「組織力」の強化	1	働き方改革への取組み	①	働き方に相応する労働時間制度の導入	a	教育職員・事務職員の働き方に相応する労働時間制度の運用	改正・新設労働関連規程の周知と厳格・円滑な運用		
						b	労働時間管理システムの運用	全教職員を対象とする勤務状況管理表（Excel）による勤怠管理の実施 勤怠管理システム導入による勤怠情報管理の客観性・利便性の向上		
				②	リモートワーク環境の整備	a	在宅勤務制度の整備	在宅勤務に関する規程の周知と厳格・円滑な運用		
						b	インフラの整備	在宅勤務業務遂行に必要なネットワーク構成の検討		
				③	各種休暇取得の推進	a	育児・介護休暇等取得の推進	育児・介護休業等制度の更なる周知と取得率の向上		
						b	有給休暇等取得の推進	記念日休暇等の制度構築による有給休暇取得率の向上 取得計画による裁量労働時間制適用者の有給休暇取得率向上		
				④	健康相談体制の充実	a	ストレスチェックによる相談体制の充実	幼稚園・保育園教職員向けストレス相談の定期的な実施		
				2	働きがいのある人事制度・人材育成への取組み	①	事務職員の人事制度の設計と運用	a	キャリアパス制度の構築と運用	部門別業務内容の検証とスキル診断の検討
								b	事務職員の複線型人事制度等の設計と運用	複線型人事制度導入の是非の検討
								c	昇任・昇給等基準の整備	制度（事務職の職層・等級定義、昇任・昇給基準等）の再研修による人事考課の有効性の向上
		②	雇用制度・形態の整備			a	定年延長・高齢者雇用・早期退職制度の整備	一般企業と学校法人の制度内容・運用状況の調査 年代別職員在職者状況に対応した定年延長・高齢者雇用・早期退職制度の摸擬検討		
						b	障がい者雇用制度の整備	一般企業と学校法人の制度内容・運用状況の調査 業務内容に対応した障がい者雇用制度の検討		
		③	事務職員の研修制度の充実			a	人事制度に対応した研修制度の構築と運用	人事考課制度（目標設定→指導・育成→成果評価→フィードバック）の評定者研修の実施		
						④	幼稚園・保育園教育職員の処遇改善の設計と運用	a	幼稚園・保育園と連携したキャリアパス制度の構築と運用	行政施策と他園動向の情報収集による制度の検討
		b	行政施策に準拠した処遇改善精度の設計と運用					教育体制支援事業（教育支援体制整備事業費交付金）を活用した処遇改善手当制度の継続		
		3	事務組織体制の強化			①	経営戦略に即した事務組織の編成	a	経営戦略に即した専門部署の検討と組成	学校法人の組織体制の調査と求められる専門部署の検証 管財部門における本部・設置校の連絡強化
								b	生産性を高める事務体制の整備	総合型人事システムと会計・経理システムを活用した設置校別業務削減の再検討
		4	連携力の構築	①	本部・設置校間の連携強化	a	各設置校の募集人員確保に向けたサポート推進	設置校と横断する募集担当者の情報共有化		
						b	幼稚園・保育園教育職員の確保に向けた短大との就職サポート連携	短大・幼稚園・保育園と連携した「附属幼稚園教諭採用に向けた説明会」の継続開催 短大・幼稚園・保育園と連携した若年教諭の早期離職対策の実施		

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和5年度				
								具体的な目標				
Ⅲ	「革新力」の創出	1	ICT環境整備による業務改革	①	ICT環境の構築による事務処理の合理化	a	統合型人事システムの構築と運用	①勤怠管理システム ②勤怠申請・承認クラウドシステム ③就業管理システムの導入				
						b	ネットワーク回線の充実	各設置校（寮含む）のネットワーク回線の充実				
						c	支払処理に係るペーパーレス化の推進	経費削減と業務改善を兼ねた取組の設置校と協議・業務量の負担軽減の検討				
						d	学内会議のオンライン化推進	会議資料の電子媒体化とZoom等を利用したオンライン会議の推進				
						e	ルーチンワークのRPA化の検討	対象業務の検討				
				②	DXの推進	a	DXへの体制づくり	人材育成の体制構築の検討				
						b	各種領域のDXの推進	ペーパーレス会議化に向けた具体的案の検討				
						③	適正人員の配置	a	幼稚園・保育園教育職員の適正な人員配置	幼稚園・保育園教職員の配置・業務内容・勤務時間等の現況把握と新規採用者数の適正化		
								④	募集戦略の活性化	a	募集対策の検討	先進事例の情報収集と募集対策企画の実施
										⑤	広報体制の強化	a
		b	学園のブランディングのための広報強化	広報媒体の見直しと検討								
		④	教育施設設備の充実	a	施設設備投資計画の推進	各設置校の担当者との連携強化						
				b	募集戦略活性化のための学生・生徒・園児向けアメニティ施設の充実	6か年施設設備計画（ICT含む）策定と計画的な実行						
		⑥	学園の将来構想の検討	a	多文化共生推進会議による体制の整備	社会情勢に合わせた活動内容の検討						
				a	学園の将来構想の検討	本学園の現状把握と課題分析 他学校法人等の動向・情報収集						
		3	新規事業による収益事業の創出	①	新たな事業の創出	a	所有資産を活用した収益事業の創出	寮の健全な経営に向けた情報収集実施				
						b	新たな収益事業部門の検討	学園オウンドメディアの検討				